



希望の鐘

宇部市立見初小学校

令和2年7月21日

児童数
97人
(7/21現在)

<学校教育目標>

さわやかに、かしこく、たくましく未来を拓く見初っ子の育成

安心・安全な学校をめざして

校長 藤田 康伸

本年度は、新型コロナウイルス感染症防止に始まり、熱中症対策、大雨等の自然災害の対応等、安心・安全に関することが多くありました。現在も、予断を許さない状況が続いていますが、県や市の状況を注視しながら対応してまいりたいと考えております。また、この度の豪雨災害では日本各地で多くの方が被災されました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、宇部市では今年度から小中一貫教育がスタートしており、本校でも「中学校区として目指す子ども像の共有や9年間を見通した連携カリキュラムづくり、共通行事の開催、中学校教諭による授業実施等」の取組を可能な範囲で進めているところです。7月10日（金）には共通行事の一貫として、神原中学校区一斉の緊急時引き渡し訓練を行いました。この日は不審者対応の訓練でしたが、保護者の皆様には悪天候の中、ご協力をいただきありがとうございました。おかげをもちましてスムーズな進行ができました。課題については今後に生かしてまいりたいと思います。

すっかりもとどおりとはいきませんが、休み時間には子どもたちが元気にグラウンドを駆け回っています。本校では2名の教育支援員が子どもたちの遊び時間の見守りをしておりますが、私も毎日できる限りはグラウンド内を回って過ごしています。

そんな時に見つけた、子どもたちの姿を一部紹介します。

- ・遊び中、友だちに悪いことをしてしまったと思ったときに、「ごめんね」と言えた子
- ・名札の落とし物を拾ってすぐに届けていた子
- ・けがをした友だちを心配して、保健室前まで送っていった子
- ・朝礼台におかれた忘れ物の水筒を届けてくれた子
- ・グラウンドに描いた絵をきちんと消して、遊びの後かたづけをした子
- ・チャイムを聞いて、さっと教室へ戻っていく子どもたち

学校教育では、子どもたちのよさをしっかりとほめ、価値づけることが大事と考えおり、引き続き、全教職員で共通理解のもと、子どもたちと一緒に安心・安全な学校を目指してまいりたいと思います。

進取 実作
校訓 質実剛健
(昭和5年制定) 醇風美俗

チャレンジ目標【2020年度】

- ☆ だまってすみずみまで掃除をしよう！
- ☆ 一人ひとりがふわふわ言葉を使おう
- ☆ 自分から元気にあいさつをしよう

◎ 見初っ子宣言 ◎
みんなで思い合い、
めざせ笑顔100%
いじめ0%

